

変化するテレビ視聴環境に対応する新たな測定技術を プライベートフォーラムの「コンセプトルーム」でご紹介

2012年11月27日

株式会社ビデオリサーチ

株式会社ビデオリサーチ(本社:東京都千代田区、社長:秋山 創一)は、2012年12月5日(水)～6日(木)の2日間、プライベートフォーラムを開催いたします。このフォーラムではデジタル時代における生活者のスタイルやメディア環境の変化についての各種講演やパネルディスカッションを行います。さらに「コンセプトルーム」と題した立体ステージを設営し、変化していくテレビ視聴環境に対応した新たなテレビ視聴測定技術を、デモンストレーションを交えてご説明いたします。

視聴率調査会社として、弊社は創立以来50年「テレビがどのように見られているか」を追求し、その実態を把握しようと努めてまいりました。

デジタル技術の進化によってテレビ視聴環境は日々変化しています。

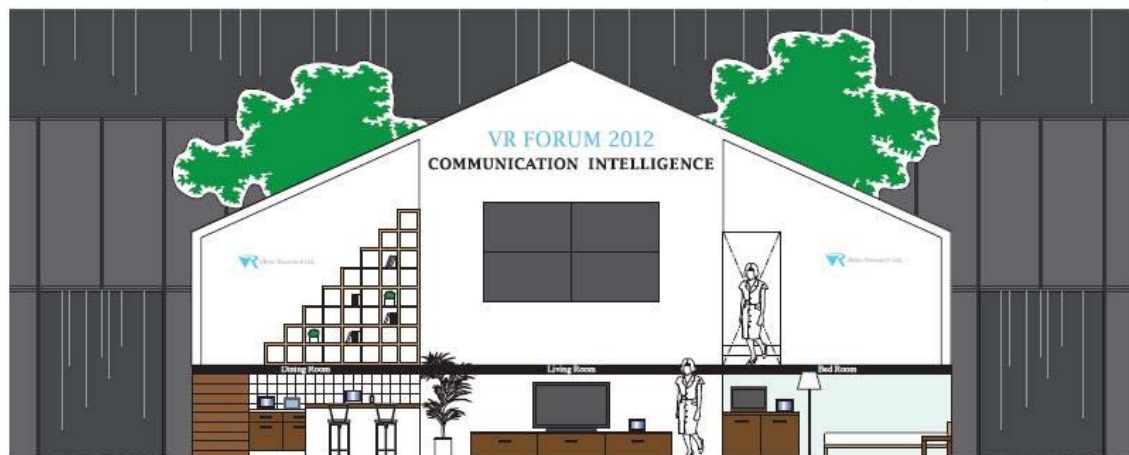
パソコンなどによるテレビ視聴デバイスの多様化
タイムシフト視聴などに代表されるテレビ視聴スタイルの変化
スマートフォン、タブレット端末などによるマルチスクリーン利用者の拡がり

このように変化するテレビ視聴に対応する測定技術の開発を進めており、その一部を具体的に展示会場でご紹介いたします。

また、1962年からの視聴率測定機を展示する特別コーナーもご用意し、視聴率調査開始から50年、様々なテレビ視聴環境の変化に対応してきた視聴率測定機の歴史についても振り返らせていただきます。

さらに、テレビをはじめとする各種メディアへの新たな調査手法や分析事例をご紹介するブースも数多く準備させていただきます。是非御来場下さい。

コンセプトルームのイメージ図：詳細は次ページをご確認下さい



お問い合わせ先 (株)ビデオリサーチ 広報部

TEL.03-5860-1723 FAX.03-3556-8914 E-mail. info@videor.co.jp

開催概要

セミナー名称	VR FORUM 2012 Communication Intelligence ～提供から提言まで～
開催日	2012年12月5日(水)、6日(木) 9時30分～18時00分予定 【受付開始:9時30分】
開催場所	東京国際フォーラム ホール B7 会場 他

プライベートセミナーに関する詳細及びお申し込みについては当社webサイトをご覧ください。

http://www.videor.co.jp/vr_forum.htm

コンセプトルーム

コンセプトルームでは、家庭における将来のメディア接触環境を再現し、生活者とメディアの関わり方や生活スタイルの変化に対するビデオリサーチの取り組みをご紹介します。

「テレビ視聴デバイスの多様化」への対応



- ポータブルテレビへの対応

モバイル・サウンド
マッチング技術




- タブレット視聴への対応

測定用動画プレイヤー

ダイニング・ルーム

「テレビ視聴スタイルの変化」への対応



- タイムシフト視聴への対応

音声透かし技術、
フィンガープリント技術

- VOD視聴への対応

パケット解析技術



- リンク機能への対応

DLNA測定技術

「マルチスクリーン利用者の拡がり」への対応



- マルチスクリーン利用への対応

コンバージェンス調査

リビング・ルーム

「テレビ視聴デバイスの多様化」への対応



- 機器ログの取得

ワンセグ放送調査特定技術

ベッド・ルーム